

議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

樺島 永二郎 議員

嚶鳴(おうめい)協議会に加入するメリットは

◎ 嚶鳴協議会はどのような団体か、加入する事でのメリットは。

▲ ふるさとの先人を地域づくりに生かす全国15の自治体が連携と交流を通し学び、考え、実践することを目的に、設立された団体です。メリットとしては、加盟自治体があるさとの先人を活用した先進事例を持っており、情報発信や情報交換などの相互交流を行うことで市の施策に積極的に活用できることなどです。



香月 正則 議員

非常勤職員から私人へ

◎ 地方公務員法の改正に伴い、交通安全指導員の任用の根拠が改められ、特別職非常勤職員任用から私人へと改正され、今まで公務災害で補償されていた保険に加入できず、新たな民間の保険に加入となるが、同等の補償内容になるのか。

▲ 公務災害補償と同じような民間保険がないか調査をしたが、現状と変わらない保険は見つけることができませんでした。



樺島 永二郎 議員

防災行政無線の更新

◎ 操作卓の強化とは、また、情報入手困難者への機器の貸与数は。

▲ 防災行政無線は、設置から10年がたち機器の老朽化に伴い、操作卓及び親局設備の更新工事、サーバーのクラウド化等を行います。避難行動要支援者の方などへ200台を予定している戸別受信機を貸与、設置し、情報伝達機能の強化を図ります。



飯守 康洋 議員

嘱託員の位置づけは今後どうなる

◎ この条例改正により公務員ではなくなり、私人との位置づけとなりますが、これまでとどう変わるのか。

▲ 地方公務員法の改正に伴い、特別職非常勤職員としての任用に当たらなくなるが、嘱託員には、市からの通知や市政の普及、地域における行政事務の支援など、これまでと同様に市の行政事務の補助に携わっていただきます。

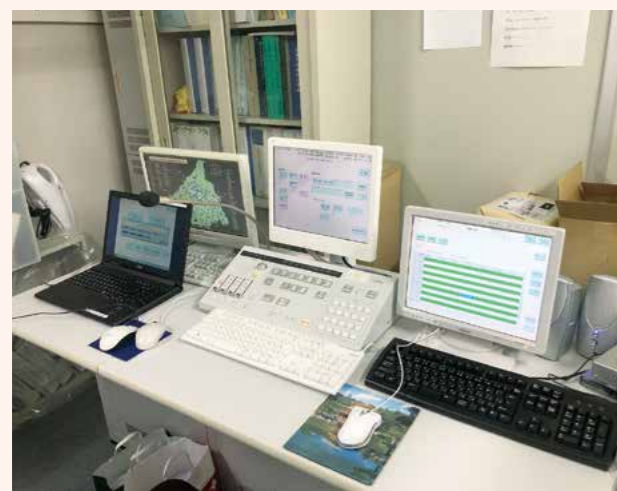


樺島 永二郎 議員

弓道場整備

◎ 改修工事の内容は、弓道競技の会場としての役割は。

▲ 玄関スロープの設置、トイレの洋式化、多目的トイレの設置、体育館床の研磨、カーテンの取替え、照明のLED化、外壁の塗装、屋根の防水補修、網戸の取付け、ミーティングルームへの空調機設置等です。体育館を選手、監督の控室、実施本部等で活用、弓道場から屋根つき通路を設け、体育館入り口ドアの改修も行ないます。



市庁舎内「操作卓」

議会運営委員会 視察報告

視察：令和2年1月29日～31日
京都府福知山市
愛知県瀬戸市
愛知県安城市

「議会のICT化」、「予算審査や決算審査に対する提言書」と「ケーブルテレビを使った広報」について

福知山市議会、瀬戸市議会、安城市議会において「議会のICT化」、「予算審査や決算審査に対する提言書」と「ケーブルテレビを使った広報」について視察を行いました。

議会のICT化に伴いタブレット端末を導入したことでペーパーレス化や、出先でも市民からの質問に対し新しい資料等で即答が出来るなど、議会活動に大きなメリットがある。また、経費面で年間で222万円の費用対効果があったとのこと。

予算審査や決算審査に対する提言については、「予算及び決算の議案・議題に対するもの」と「予算及び決算以外の議案・議題に対するもの」、「委員会の調査研究付託事件に関するもの」の3種類に分け発議から執行部に出す



手順をルール化されています。

「ケーブルテレビを使った広報」について、議会活動を市民に知らせる番組を年4回制作し「開かれた、信頼された議会」をつくるため精力的に活動されています。

今回の視察をふまえ、ICT化、予算、決算審査の方法や議会報告会のやり方などについて更に検討していきます。

議会広報委員会 視察報告

視察：令和2年2月13日～14日
大分県別府市
熊本県大津町

大分県別府市の「市民と議会の対話集会」議会出前講座」について

別府市では議会の広報広聴事業として「市民と議会の対話集会」「議会出前講座」等に取り組みられています。内容は、テーマを設けて常任委員会ごととに所管する分野の団体とワークショップ形式で意見交換を実施し、執行部への要望書提出につなげられており、将来的には政策提言等を行っていきたいということでした。

現在多久市では、広報事業は行っていますが、議会として広聴事業への取り組みについても検討が必要ではと感じました。



熊本県大津町の「議会だより」について



「おおづまち議会だより」は、市民の興味を引くような見出し付けや、字数を絞ることなどで文字を大きく見やすい記事とすること、見開きで特集を掲載するなど、様々な工夫がなされています。多久市の「議会だより」も見やすくわかりやすく、親しみやすい広報誌となるよう努めていきます。